



KUKUくくるRU

2021年 **7**月号



© 国立天文台 撮影場所：石垣島天文台

医療法人沖縄徳洲会
南部徳洲会病院

〒901-0493 沖縄県島尻郡八重瀬町字外間171番地1
☎098-998-3221 (代) FAX 098-998-3220
<http://www.nantoku.org>
mail:postmaster@nantoku.org



日本医療機能評価機構
認定第 JC1479 号



Japan Medical
service Accreditation
for International Patient



Organization Accredited
by Joint Commission
International

こくろクリニック 〒900-0024 沖縄県那覇市古波蔵3-8-28
☎(098)855-1020 FAX(098)855-1021

ひめゆりクリニック 〒901-0344 沖縄県糸満市伊原107-1
☎(098)997-3702 FAX(098)997-3703

グループホーム 〒901-0344 沖縄県糸満市伊原107-1
ひめゆり ☎(098)997-5200 FAX(098)997-5208

訪問看護ステーション 〒901-0493 沖縄県島尻郡八重瀬町外間80
いこい ☎(098)835-7881 FAX(098)835-7880

ヘルパーステーション 〒901-0493 沖縄県島尻郡八重瀬町外間80
いこい ☎(098)835-7671 FAX(098)835-7880

介護付有料老人ホーム 〒901-0493 沖縄県島尻郡八重瀬町外間80
徳洲苑かふう ☎(098)998-0760 FAX(098)998-0761

南部徳洲会病院 特任院長

久志安範 医師

スタッフが気持ちよく 働ける環境を整える



《プロフィール》

徳島大学を卒業後、南部徳洲会病院に入職。プライマリ・ケアを学びながら全科で専門医研修を受ける。1998年11月、与論徳洲会病院に院長として赴任。2021年4月、南部徳洲会病院へ特任院長として赴任する。日本外科学会専門医、日本プライマリ・ケア連合学会認定医・認定指導医など、多数の資格を持つ。

与論徳洲会病院で院長を務められた久志安範医師が、今年4月より当院の特任院長に就任されました。これまでの経歴から今後の抱負まで、幅広いお話を伺いました。

——久志特任院長のこれまでのキャリアをお教えください。

徳島大学医学部を卒業後、1983年に南部徳洲会病院へ入職しました。入ったその日に病棟で行われていた心肺蘇生法(CPR)を目の当たりにして、衝撃を受けたことを今でも覚えています。大学での実習では、そのような経験はできませんから。それからは救急医、外科医として多忙な日々を過ごしました。また、業務の間には、大阪・岸和田徳洲会病院で内視鏡検査の研修を、埼玉の国立西埼玉病院では手術の研修をそれぞれ3ヶ月ほど受けたこともありです。入局して15年ほどたった頃、当時の金城浩院長から「3年間、与論島へ行つてくれ」と言われ、5年くらいは滞在するだろうなと思いつながら島へと渡り、その後トータルで22年間、与論徳洲会病院に勤めました。今年の春から南部徳洲会病院へ戻った、というのがこれまでの大まかな経歴ですね。

——与論徳洲会病院で特に印象に残っていることは？

赴任した当時は島民が6300人くらいで、入院ができる施設は与論徳洲会病院だけ。専門は外科ですが、内科も小児科も婦人科も対応しました。小さい病院ですから、院長の私が医療体制を整えたり、スタッフマネジメントを手掛けるなど、ひとつの病院を作り上げていく、という感じでした。院内は職員同士の距離が近く、彼らの成長を間近で見ることができたのは、うれしかったです。それでも専門外の手術がなかなかできないといった悩ましいこともありましたが、さまざまな科の先生たちが2週に1度であったり、もしくは月に1回、あるいは毎週、来院してくれました。プライマリ・ケア(※注釈)という最初の診断や治療を私たちスタッフが対応し、先生たちの来院時に症状の説明や治療の相談を行い、必要であれば治療をしてもいい、急を要する場合は島の病院を紹介するという流れでした。また先生たちが来院されない場合でも、こちらから画像を送って確認してもらうなど、常に連絡を取り合っていて、患者さまの治療にあたりました。患者さまには島外に出なくても、いろ

いるな治療が受けられるよう努力してきたつもりです。もうひとつ、思い出に残っているのが、いろんなものを手作りしたこと。実は院内のLANケーブルも私と研修医でつないだんですよ。上下階への配線は難しいので業者をお願いしましたが、フロア内の接続は自分たちで手がけました。天井で配線作業をしている様子を見た患者さまから「久志先生はお腹も開けるけど、病院も開けるのね〜」なんて言われましたね(笑)。

——久志特任院長の信念をお教えいただけますか。

医療従事者は、特別に扱われることが多いと思います。前に「医者是不公平だ」と聞いたことがあるのですが、例えば価格の高い商品なら買わないという選択肢が簡単にできませんが、命というものが関係すると、患者は医者の方のことを聞かなくてはならない。どんなに高い金額でも、時には支払わなければならない。それはひとつの意見なのですが、本来はどんな職業も平等であり、自分が携わる仕事に対して意義や喜びを感じるものです。なので私は、自分に与えられた職務に対する意義を常に考え、そして喜びを大切にしながら診

察にあたっています。

——特任院長としての抱負をお聞かせください。

3年前から月に一度、手術の見学といった研修のために南部徳洲会病院へ来ていましたので、院内の雰囲気はわかっていますし、私自身もアップデートをしているので準備は整っているつもりです。今後、取り組みたいことは、訪問診療に力を入れられたらと思っています。ニーズもありまして、もう少し拡大できればと。患者さまご自身が、普段生活されている場所で療養できれば、それはとてもハッピーなことです。入院から訪問診療に切り替えたことで、元気になる患者さまもたくさんいらっしゃいます。そして、特任院長としては、服部院長が描いたビジョンの元、看護師が働きやすい環境づくりをしたり、初期研修医たちがディスカッションできるような下地づくりをするなど、南部徳洲会病院のスタッフがハッピーな気持ちで仕事ができるような組織づくりができればと思っています。また、スタッフの育成にも尽力したいですね。若くて経験の少ない新人スタッフたちが、先輩や上司といった経験者から聞いた話をすぐに理解す



るのは難しいことです。彼らが内容を理解して、納得するためには、ディスカッションが必要。質問をしたり、解説をするなど、互いに言葉を交わすことで、理解が深まるし、いろいろなことを吸収できるはず。若いスタッフたちには、何事にも積極的にチャレンジしてほしいと思います。

《注釈》

プライマリ・ケアとは、普段から何でも診てくれ、相談に乗ってくれる身近な医師による医療のこと。特定の病気を診る専門医療とは違って、急に体調が悪化する緊急の場合から健康診断の結果についての相談に乗るなど、幅広く対応する医療のことを指します。必要に応じて最適な専門医を紹介したり、在宅診療や地域の保健・予防など住民の健康を守る役割も担っています。

久志医師が22年間

過ごした与論島とは？

沖繩本島北部から23キロほど離れた位置にある与論島は、周囲23キロのサンゴが隆起してきた小さな島。現在は、5000人ほどの島民が暮らしています。島には、ハイビスカスやブーゲンビリアなどの鮮やかな南国の花が咲き、エメラルドグリーンの海ではカラフルな熱帯魚が泳ぐなど、その特徴は沖繩によく似ています。与論徳洲会病院は1996年に開院した鉄筋コンクリート造4階建ての病院で、常設診療科は外科、内科、リハビリテーション科など11科、月1〜2回の診療科は脳神経外科や耳鼻咽喉科など5科です。病床数は81床、120人の職員が勤務しています。



泌尿器科部長

島袋浩勝 医師

患者さまの意思を尊重し 全力でサポートする



《プロフィール》

南城市大里出身。琉球大学医学部を卒業後、琉球大学医学部附属病院泌尿器科に入局。その後、中頭病院、沖縄第一病院、沖縄県立北部病院などを経て2012年より中部徳洲会病院に就職。今年4月、南部徳洲会病院へ異動。日本泌尿器科学会指導医、泌尿器腹腔鏡技術認定医、泌尿器ロボット支援手術プロクター認定医などの資格を持つ。

おしっこに関するデリケートな科というイメージのある泌尿器科。診察内容がよくわからず、相談しにくいと、ためらわれる方も多いと思います。今年4月から当院で診療にあたっている島袋浩勝医師に、泌尿器科について詳しく説明してもらいました。

—— 医師を目指されたきっかけ、また泌尿器科を専門とした理由はありますか？

母は体が弱く、幼い私を連れて病院へ通院することが度々ありました。母の主治医は、頑固でとても怖い先生だったのですが、先生の診察する姿を見て「お医者さんってカッコいいな」と思ったものです。子どもの頃の憧れでした。その後、医学部へ進学し、いろいろな診療科で学んでいるうちに、外科系の科手術を行う科に魅力を感じるようになりました。大学の泌尿器科医局の医師たちがとても親しみやすく尊敬できる方々でしたので、泌尿器科への入局を決めました。

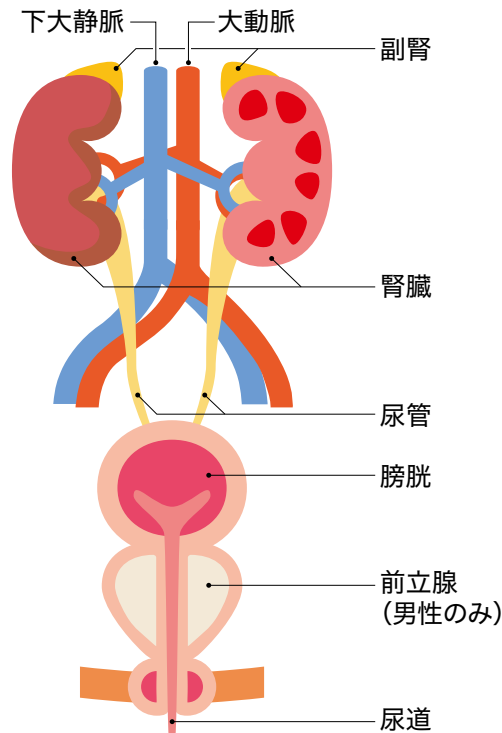
—— 泌尿器科とは、どのような科なのでしょう？

「おしっこ科」なんてよくいわれま

すが、おしっこって意外に大事なんですよ。尿は左右の腎臓でつくられ、それが尿管という細い管を通って膀胱に溜まり、尿道から出されます。おしっこ「おしっこの通り道の病気」を診るのが、泌尿器科ですね。腎臓の病気でよく耳にするのは、腎臓がんとか腎臓結石、腎不全（血液透析）などでしょうか。尿管でしたら尿管結石。これはとても痛いことで有名で、救急外来でも多くの患者さまがいらっしやいます。膀胱の病気としては、膀胱がん、膀胱炎、尿失禁（尿漏れ）などがあります。膀胱炎は若い方からお年寄りまでかかる病気で、ご存じの方も多いと思います。尿失禁もテレビなどでも取り上げられるよくある病気です。男性の尿道の周囲には前立腺という臓器があり、前立腺肥大症や前立腺がんなどの病気もあります。

「おしっこの通り道の病気」以外には、副腎や精巣（睾丸）などの病気もあります。副腎は左右の腎臓の上にとちよこんと乗っている臓器なのですが、ホルモンの調整などを行っているところです。これも泌尿器科の病気です。

泌尿器科は、おしっこ「おしっこの通り道の病気」を診る科とお話ししましたが、それらの病気に対して手術で治療する科ともいえます。腎臓



泌尿器系の構造

や尿管の結石の手術もありますし、腎臓がんや膀胱がん、前立腺がんの手術も行います。がんの手術としては、ロボット手術も近年話題になっています。

—— 島袋先生は、中部徳洲会病院でロボット手術を行っていたと聞きました。

正式にはロボット支援手術といいます。2012年に沖縄県内で初めて中部徳洲会病院にダヴィンチというロボットが導入されましたが、その際に私も関わることができました。最近では、さまざまな科でロボット手術が多く行われるようになってきました。世界的にも泌尿器科が先駆けです。ロボット手術という

ロボットが自動的に動いて手術を行うというイメージがありますが、術者が操作して機械を動かす手術です。

重機のオペレーターと同じと想像していただければよろしいでしょうか。重機のオペレーター

の場合は、手元で操作して大きなものを動かしますが、ロボット手術の場合は全くの逆で、体の中で細かい動きをします。手術の傷が小さく、出血も少ないですので、体の負担が小さいのがメリットです。

手術はチームで行う医療ですが、特に、ロボット手術はチーム医療の大切さをとても感じます。手術開始前から技師がロボットの動作確認などのメンテナンスを行い、看護師が患者さまのケアやいろいろな器具の準備をし、手術中の介助を行います。麻酔科医は手術中だけでなく、手術前後の全身管理も行います。術者の介助のために助手の存在も大切です。それぞれの担当が連携して行うことで安全で正確な手術ができるわけです。

—— 沖縄は前立腺がんの患者さまが増えているのでしょうか？

前立腺がんの患者さまは、沖縄にかかわらず全国的に増えています。男性のがんのトップです。前立腺がんの治療もどんどん進歩しており、先ほどお話ししたロボット手術や、当院で積極的に行っている放射線治療(サイバーナイフやトモセラピー)などがあります。前立腺がん検診などもあり、早期に発見し治療ができれば根治(完全に治す)も期待できます。ただ、沖縄県は前立腺がんの検診を受ける方が少ないといわれており、検診率を上げるのは今後の課題といえます。

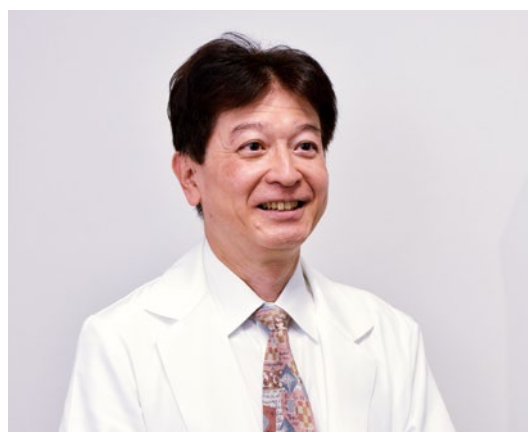
—— 患者さまと接するとき心がけていることは？

どの医師もそうだと思うのですが、できるだけ「患者さまの立場になる」ということです。例えば、前立腺がんの治療法について患者さまに説明する際、手術か放射線治療、もしくは他の治療があったとします。それぞれの治療の説明が公平になるように心がけています。私が最善だと思った治療でも、患者さまにとっては経済的な負担が大きかったり、時間がかかったりと、都合が悪い場合も

あります。ですから、患者さまの意思を尊重し、患者さまが希望する治療法を全力でサポートします。

「心がけている」といっているうちは、きちんと自分のものになっているということでもあるので、そこが自分自身としてはまだ足りない部分なんだらうなと感じています。心がけなくても、自然に行動できるようになりたいですね。

私は、南城市大里で生まれ育ちましたので、南部徳洲会病院開院当初から何度か診てもらっています。家族も当院の患者です。そんな経緯もありますので、南部徳洲会病院で働く機会をいただけたことに感慨深いものがあります。楽しく働けたらと思っています。



第5回徳洲会グループQ1大会

臨床部門で1位受賞!!

看護師主任 小松ちひろさん

徳洲会グループでは、医療の質向上を目的として、日頃の業務改善の成果を発表する大会を開催しています。今回、見事1位を受賞した小松ちひろさん取材しました。

受賞した演題について教えてください

今回、看護部の業務改善について発表し、1位を受賞することができました。演題の内容は、身体抑制の廃止に向けた取り組みとその成果についてです。急性期病院である当院では、人工呼吸器や点滴などの医療機器を用いており、高齢の患者様が外したり転倒などを避けるため、これまでは身体抑制は止むを得ないと捉える傾向がありました。一昨年、師長やリーダーとともに金沢大学病院の身体抑制防止に関する講習会に参加したのを機に、当院でも対策チームを発足。当初の身体抑制実施率は15%でしたが、厚生省が示す水準の11%の半数である6%を目標に取り組み始めました。

具体的な対策として実施したことは？

対策として、抑制器具の使用を許可制とし、必要性をカンファレンスで検討した上で医師の承諾を得る決まりを作り、どうしても必要だと判断された方だけに使用することにしました。また、徘徊や車椅子離脱による転倒リスクのある方には、付き添いや見守りを強化し、常にスタッフをサポートするよう体制を整えた

り、栄養注入時以外は抑制を解除するなど、抑制時間の短縮を図りました。現在では結果として身体抑制率を2%まで減らすことができました。

得られたことや、今後の目標について

取り組みが定着するまではスタッフから不安の声もありましたが、その度に「患者様の尊厳」や「患者様のために必要なこと」を何度も話し合いました。取り組みようになってからは、より患者様の思いを汲み取ることができ、先読みした対策やケアに繋げることができましたし、スタッフの倫理的視点を高め、抑制しない看護ケアの提供ができたことは私たち看護師の誇りにもなったと思います。

今後は、身体抑制のさらなる削減を目指し、他病棟との症例共有や、多職種を交えての対策に取り組みたいです。



《プロフィール》

石川医療技術専門学校（現・金沢医療技術専門学校）卒業後、札幌東徳洲会病院入職。2017年より南部徳洲会病院現在にいたる。

南部徳洲会病院は、厚生労働省指定基幹型臨床研修病院です。

厚生労働省指定基幹型臨床研修病院とは、医学部を卒業し、医師免許を取得した医師（研修医）が卒後2年間、基本的な手技、知識（初期研修）を身につけるために、厚生労働省の審査を受け、指定を受けた病院のことです。

当院は、昭和54年の開院当初から、研修医を受け入れ「救急を断らない、何でも診ることのできる医師」の育成を目指し、南部地域の中心的病院として活動しています。

南部徳洲会病院臨床研修の理念

I 理念

「生命だけは平等だ」の基本理念のもと、全人的・全身的に患者様を診る能力を身につけるとともに、医療を通して社会に貢献できる人格形成を目指す

II 基本方針

1. 患者様の権利を理解し、安全を心がける
2. 医療スタッフと連携し、チーム医療を実践する
3. 基本的な診療能力を身につけ、適切な検査・治療が計画できる
4. 基本的な検査・治療手技を身につける
5. 医師として必要なプレゼンテーション能力を身につける
6. 地域医療の積極的な参加を心がける
7. 生涯にわたって自己研鑽するための学習習慣を身につける

III 理念の実行方法（研修計画）

1. 医療安全管理委員会・感染対策委員会への参加を通じて患者様の権利、安全管理に対する理解を深める
2. オリエンテーションを通じてコメディカルの職務を理解すると同時に、コメディカルとのカンファレンスを通じてチーム医療の理解を深める
3. 日々の回診、カンファレンスを通じて基本的な診療能力の習得に努める
4. 受け持ち患者様に対する手技を指導医の指導のもと安全に施行する
5. 回診、カンファレンス、学会発表など状況に応じたプレゼンテーションを行う
6. 僻地・離島の研修を経験し理解を深める
7. 日々の症例を記録し常に学習、考察を行う



医療法人沖縄徳洲会 南部徳洲会病院は下記の事項を遵守して
「いつでも、どこでも、だれでもが、安心して最善の医療を受けられる社会」を目指します。

基本理念

いのち ～生命だけは平等だ～

生命を安心して預けられる病院、健康と生活を守る病院

基本方針

1. 年中無休、24時間オープン。
2. 入院保証金、総室（大部屋）の室料差額冷暖房費等一切無料。
3. 健康保険の3割負担金も困っている人には猶予する。
4. 生活資金の立替、貸与をする。
5. 患者さまからの贈り物は一切受けとらない。
6. 医療技術、診療態度の向上にたえず努力する。

患者の権利章典

1. 患者は、何人も差別されることなく、適切な医療を受ける権利があります。
2. 患者は、自分の診断・治療・予後についての情報を理解できる言葉で説明を受ける権利があります。しかし、そのような情報を患者本人へ直接伝えることが医学的に妥当でないと思われる場合は、代理人へ伝えます。また、患者は、自身の診療・治療に責任を持つ医師が誰であるかを知る権利があります。
3. 患者は、法律によって許される範囲内で、治療を拒否する権利があります。また、治療をしない場合の予測される結果について知る権利があります。
4. 患者は、当院での診断や治療方法に関して、セカンド・オピニオン（他院を含む他の医師の診断）を受ける権利があります。また、患者は、不服を申し立てる権利があります。
5. 患者は、個人情報やプライバシーについて、配慮を求める権利があります。
6. 患者は、自身の診療録（カルテ）等の診療情報の開示を求める権利があります。
7. 患者は、処置や治療の際に、医師から説明を受ける権利があります。なお、緊急時を除いて、処置や治療の内容だけでなく、それらに伴う合併症や危険性についても説明を受ける権利があります。また、代替方法や代替治療がある場合には、それらについての説明を受ける権利があります。
8. 患者は、病院内での安全な環境を提供される権利があります。
9. 患者が意識不明か自己の意思表示が不可能な場合には、インフォームド・コンセントは法の定める代理人に対して行われます。法の定める代理人の不在時に緊急の医療処置が必要になった場合には、患者があらかじめそのような状況での医療処置を拒否していない限り、患者の同意があるものとみなして医療処置を実施します。ただし、自殺企図の場合には、患者の意思にかかわらず救命医療を実施します。
10. 患者が未成年者あるいは法的無能力者の場合には、法の定める代理人に権利があります。
11. 患者は自己の健康や保険サービスに関する選択が行えるように、保健教育を受ける権利があります。その保健教育には、健康的ライフスタイルや疾患の予防、早期発見の方法に関する情報があります。
12. 患者は、人道的で尊厳のある終末期医療を受ける権利があります。
13. 患者は、医学的のみならず精神的支援を受ける権利があります。それには自らが選んだ宗教の聖職者による支援を含みます。また、それを望まない場合に拒絶する権利があります。
14. 患者は、疼痛の原因を知る権利があります。また、疼痛に対する治療方針決定に関与する権利があります。



南部徳洲会病院
広報誌

KUKURU

2021年7月号

南部徳洲会病院

外来診療体制表

2021年7月1日より

※但し、急患は24時間受付、土曜日午後・日曜・祝日は当直医が担当致します。
 ※出張・学会の為に、担当医が変更になることがあります。
 ※診療体制は、都合により変更となる場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

		診療開始時間	受付終了時間	月	火	水	木	金	土	備考
内科 総合診療	朝診	09:00	11:30	服部真己 渡慶次賀博 平良智彦 山本俊二 張英軒 照屋周	小渡輝雄 服部真己 平良智彦 山本俊二 照屋彩夏	平安山英達 小渡輝雄 渡慶次賀博 山本俊二 張英軒	平安山英達 小渡輝雄 服部真己 山本俊二 堀川恭偉	服部真己 玉城利昭	服部真己 山本俊二	※Dr平安山、Dr小渡、 Dr玉城利昭の診療08:30～ ※Dr服部の診療 (月火木金)10:00～(土)09:30～ ※Dr平安山は完全予約制 ※(金)Dr玉城は第1・3週
総合診療	昼診	13:30	16:00	清水徹郎 山本俊二 担当医	服部真己 渡慶次賀博	平良智彦 大場修治	西島 功 山本俊二 郷 克己 堀川恭偉	山本俊二 大場修治	当直医	※(火)Dr渡慶次は第2週目休診
呼吸器外来	朝診	09:00	11:30		金城武士(琉大) 【呼吸器内科】		妹尾真実 【呼吸器内科】	妹尾真実 【呼吸器内科】		※(火)Dr金城は完全予約制 ※Dr妹尾は予約と紹介のみ ※胸部外科外来・SAS外来・ 禁煙外来は予約制
	特診	13:30	16:00		下地光好 【胸部外科外来】		赤崎 満 【SAS外来】			
		14:00	15:30					下地光好 【禁煙外来】		
糖尿病外来	朝診	09:00	13:00						田尻 祐司	※(土)Dr田尻は第4週のみ ※Dr大城は完全予約制
	昼診	14:00	15:00			大城 讓				
循環器内科	朝診	08:30	11:30	川満克紀 安里直美	川満克紀	川満克紀 安里直美 大城 力(中徳)	平良智彦	川満克紀	伊集広城	※予約制 ※(水)Dr大城力は第1・3・4週 ※(木)Dr平良は再診のみ受付 ※(土)Dr伊集は第1・3週 ※(土)Dr河野は再診のみ受付
		08:30	10:00						河野秀幸	
救急診療科	09:00～13:00			担当医	清水徹郎	担当医	清水徹郎	担当医	原田 宏	
	13:00～17:00					清水徹郎		原田 宏	当直医	
外科 消化器科	朝診	09:00	11:30	兼城隆雄 大城 敏	久志安範 玉城 聡	久志安範 大城 敏	兼城隆雄 比嘉章太郎(琉大)	玉城 聡 深町俊之	担当医	※(木)琉大は、 Dr稲福又はDr喜瀬
	昼診	13:30	16:30				担当医(琉大)		当直医	
心臓血管 外科	朝診	09:00	11:30	赤崎 満	瀬名波栄信	赤崎 満	下地光好		担当医	※(金)Dr喜瀬は受付16:30迄 ※(土)は、第1・3週Dr赤崎 第2・4・5週Dr瀬名波
	昼診	13:30	16:00				西島 功	喜瀬勇也(琉大)		
形成外科	昼診	13:30	16:30		笠井昭吾(琉大)		勝連伸一郎(琉大)			
特殊外来	朝診	09:00	11:30						下地光好 【二次検診外来】 池原康一 【乳腺外来】 長嶺信治 【乳腺・甲状腺外来】	※(土)Dr池原は不定期 7月は10日・31日 ※(土)Dr長嶺は 7月のみ第2・4週
		13:30	15:30			嶺井 悟 【がんサポート新患外来】		嶺井 悟 【がんサポート再診外来】		※再診外来は受付16:00迄
		14:00	16:30				仲榮真盛保 【血管外科外来】			※(木)Dr仲榮真は第1・3・5週 予約制
整形外科	朝診	09:00	11:00	大城義竹 呉屋五十八 赤嶺尚里	金城幸雄 砂川秀之 平良啓之	新垣宜貞 呉屋五十八	金城幸雄 新垣宜貞 平良啓之	砂川秀之 大城義竹 赤嶺尚里	担当医	※初診の方は、診療情報提供書 (紹介状)が必要となります
		09:30	11:00	東 千夏 (琉大)【リウマチ・関節】		山川 慶 (琉大)【脊髄】		大久保宏貴 (琉大)【手外科】		
脳神経 外科	朝診	09:00	11:30	嘉手苅 勤		嘉手苅 勤				※Dr嘉手苅は予約と紹介のみ ※(金)Dr外間は予約制
	昼診	15:00	16:30					外間洋平 (琉大)		
皮膚科	朝診	08:30	10:00	富永 智	安東和代	安東和代	安東和代	富永 智	富永 智	※Dr安東は診療09:00～ ※Dr富永は紹介と施設患者のみ ※(土)は受付09:30迄
	昼診	14:00	15:00	安東和代	富永 智	富永 智	富永 智	安東和代		
泌尿器科	朝診	08:30	11:30	向山秀樹 島袋浩勝	上間南海子(琉大)		向山秀樹 島袋浩勝			※(火)Dr上間は診療09:00～
	昼診	13:30	16:30	向山秀樹		手術	向山秀樹	手術		
	夕診	17:00	19:00			向山秀樹				
歯科口腔 外科	朝診	09:00	11:00		佐藤範幸 仲西奈穂	佐藤範幸 仲西奈穂	手術	佐藤範幸 仲西奈穂	担当医	※初診の方は、電話にてお問 い合わせ下さい 電話受付時間 平日 11:00～12:00、 15:30～16:30 土曜日11:00～12:00
	昼診	13:30	16:00							
産婦人科	朝診	09:30	11:30	計良光昭 松岡 恵	手術 助産師外来	神山和也 松岡 恵	手術 助産師外来	神山和也 計良光昭	神山和也	※予約以外の方は、電話にてお 問い合わせ下さい 電話受付時間 平日12:00～14:00 ※Dr神山の昼診(火)(金)は 15:00～
		13:30	15:00		松岡 恵			松岡 恵		
		13:30	16:00	神山和也	神山和也	神山和也	計良光昭	神山和也		
小児科	朝診	09:00	11:30	朝倉秋乃 早田 航	朝倉秋乃 川下尋子	朝倉秋乃 早田 航	朝倉秋乃 早田 航	朝倉秋乃 早田 航		※出張等で担当医が変更にな ることがあります ※予防接種は、1週間前迄に予 約が必要です ※小児循環器外来は完全予約制
	昼診	13:30	15:30		【乳児検診/予防接種】		【乳児検診/予防接種】			
	特診	14:00	14:30	早田 航 【小児循環器外来】				早田 航 【小児循環器外来】		
	夕診	16:00	18:00	朝倉秋乃		早田 航				
眼科	朝診	09:30	11:30		稲福ゆり(琉大)					
	昼診	14:00	16:00					力石洋平 ※第1・3・5週 北村優佳 ※第2・4週		
耳鼻咽喉科	朝診	09:00	11:00			稲嶺智広(琉大)	田中克典(琉大)		金城秀俊(琉大)	※土曜日は完全予約制
	昼診	14:00	16:30		喜友名朝則(琉大)					
リハビリ	午前	08:30	11:30	○	○	○	○	○	○	
	午後	13:30	16:30	○	○	○	○	○	○	
放射線治療科	09:00～16:00			眞鍋良彦	橋本成司	眞鍋良彦	橋本成司	眞鍋良彦		※完全予約制
人工透析	09:00～17:00			○	○	○	○	○	○	
ストーマ外来	09:00～12:00					○				

お問い合わせは

八重瀬町字外間171番地1
☎098-998-3221

発行 行/医療法人沖繩徳洲会 南部徳洲会病院 TEL: 098-998-3221(代)
 制作・印刷/光文堂コミュニケーションズ(株) TEL: 098-899-1121(代)